

公益社団法人 広島県社会福祉士会 2020 年度事業報告

社会福祉の援助を必要とする広島県民の生活と権利を擁護し、社会福祉に関する知識及び技術の県民への普及啓発を行い、社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研さんを行うことにより、地域福祉サービスの推進と発展を図ることを目的とし、地域の人々の人権を尊重したインクルーシブな地域共生社会の実現を目指しました。

本会の活動基盤である委員会を総務系・活動系・事業系と分類し、業務執行理事の所管と事業展開の連動に取り組み、同時に事業規模に応じた業務の効率化、組織力の強化を引き続き進め、県民のニーズに応えるため公益活動の展開と会員の参加機会の拡充に努めました。

具体的な運営を以下のように実施しました。

- (1) 人材育成としては生涯研修制度に則した自己研鑽とともに、各分野で活動する会員の専門性向上に資する研修テーマを担当する委員会が事業計画に基づき企画しました。

新型コロナウイルス感染予防対策のために研修会、勉強会に関して、オンラインで対応できる研修会は可能な限りオンラインで開催できるようにしましたが、大半の研修会は、中止、延期する事態となりました。

また、基礎研修だけでなく、認定社会福祉士認証・認定機構から認証を受けた研修については、オンラインでの開催が困難でありスーパービジョンの実施を除き今年度はやむなく中止しました。

- (2) 事業規模に応じた業務効率化を引き続き進め、財政的には独自財源となる会費収入や広島県からの委託業務により収入増も視野に本会事業と連動して安定運営を行いました。
- (3) 公益活動の推進では、本会の活動を通じて培った多職種連携を発展させつつ、地域生活定着支援、若年性認知症支援、成年後見、虐待対応、生活困窮者支援、子ども家庭支援、司法福祉など県民の誰もが安心して生活できることを目指し、担当の委員会を中心に具体的な生活課題への支援を行いました。また、広島県から地域生活定着支援事業と若年性認知症施策推進事業などの委託を受けました。

1. 組織の状況

【会員数】

・正会員

2012年3月31日現在	839名（21.06%）
2013年3月31日現在	868名（20.36%）
2014年3月31日現在	867名（19.15%）
2015年3月31日現在	903名（18.69%）
2016年3月31日現在	928名（18.31%）
2017年3月31日現在	943名（18.07%）
2018年3月31日現在	988名（17.90%）
2019年3月31日現在	1,025名（17.58%）

2020 年 3 月 31 日現在 1,035 名 (16.94%)

2021 年 3 月 31 日現在 1,028 名 (16.20%)

単年度 入会者 39 名 支部転入者 2 名
退会者 44 名 支部転出者 4 名

・賛助会員

日本福祉大学 中国・四国地域ブロックセンター岡山（通称：岡山オフィス）

2. 活動

【広島県受託事業】

- 広島県地域生活定着促進事業
- 広島県若年性認知症施策総合推進事業

【広島市受託事業】

- 広島市一時生活支援事業業務（個別支援型（男性））

【各委員会】・・・具体的な活動内容は後述のとおり

- 総務委員会
- 調査研究委員会
- 広報委員会
- 生涯研修制度委員会
- 障害児者支援委員会
- 独立型社会福祉士委員会
- 地域包括ケア推進委員会
- 子ども家庭支援委員会
- 次世代育成委員会
- 司法福祉委員会
- 災害被災者支援委員会
- 若年性認知症サポートルーム運営委員会
- 第三者評価委員会
- 権利擁護センターぱあとなあひろしま
- ホームレス自立支援委員会

【地域生活定着支援センター】

特別調整コーディネートが終了した人(県内へ居住した人)	17 人
コーディネート継続中の人(同上)	17 人
フォローアップが終了した人	8 人
フォローアップ継続中の人	20 人

その他、他機関への講師派遣	3回
外部研修会への参加	3回

【広島県高齢者・障害者虐待対応専門職チーム】（広島弁護士会との協定）

社会福祉法人常光福祉会新人研修会
 広島市高齢者虐待ネットワーク事業
 東広島市虐待防止ネットワーク委員会
 安芸高田市専門職派遣
 三原市高齢者虐待防止研修会（専門職）
 廿日市市高齢者・障害者虐待ネットワーク会議
 庄原市高齢者虐待防止研修会
 竹原市高齢者等権利擁護ネットワーク運営委員
 竹原市障害者虐待防止ネットワーク運営委員会委員
 府中町高齢者虐待防止および見守りネットワーク事業委員
 海田町高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会委員
 北広島町高齢者虐待事例検討会
 北広島町高齢者虐待防止ネットワーク会議
 北広島町高齢者虐待防止研修会
 熊野町高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会
 府中町ケース会議

【すべての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議事務局】

1. 社会課題解決プロジェクトにおける出前講座及び語り部活動への講師の派遣【出前講座】
 →申し込みがなかったため、実績なし
2. 幅広い障害児者の理解を目的とした講演会の開催
 →新型コロナウイルス感染予防の為、中止

【県内各支部】・・・具体的な活動内容は後述のとおり

- 東支部
- 西支部
- 中・南支部
- 北支部

【公益社団法人日本社会福祉士会への参加と協力】

日本社会福祉士会 2020 年度総会
 権利擁護センターぱあとなあ運営協議会委員
 日本社会福祉士会 生涯研修委員会委員
 日本社会福祉士会 子ども家庭支援委員会委員
 日本社会福祉士会 綱紀委員会

日本社会福祉士会 独立型社会福祉士委員会

【行政との連携協力】

社会を明るくする運動広島県推進委員会
社会復帰支援指導 広島刑務所（就労支援・年金）
社会復帰支援指導 広島刑務所（各種福祉制度）
広島県認知症電話相談事業相談員派遣業務
広島県地域包括ケア推進センター研修講師
広島県いじめ問題調査委員会委員
広島県生徒指導対策外部専門家委員会委員
広島県障害者虐待防止ネットワーク推進会議
広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会委員
広島市社会福祉協議会 評議員
広島市高齢者虐待防止ネットワーク事業
広島市障害者施策推進協議会
広島市障害支援区分認定等審査会委員
広島市地域包括支援センター運営協議会委員
広島市障害者自立支援協議会委員
広島市障害者自立支援協議会精神地域支援部会部会員
広島市社会福祉審議会臨時委員
広島市障害者自立支援協議会・権利擁護部会部委員
広島市障害者差別解消支援地域協議会委員
広島市障害者差別解消調整審議会委員
広島市成年後見制度利用促進検討会議委員
広島市いじめ防止対策推進審議会委員
広島市いじめ問題対策連絡協議会委員
広島市南区社会福祉協議会評議員選任・解任委員会
広島市南区地域包括支援センター運営協議会委員
広島市市民後見人の養成等に関する検討委員会委員
広島市社会福祉協議会市民後見人養成講座

福山市地域包括支援センター運営協議会委員
福山市障がい者総合支援協議会委員
福山市虐待防止ネットワーク代表者
福山市地域包括ケアシステム推進会議委員
福山市地域包括ケアシステム検討会議
福山市福祉・介護人材確保等総合支援協議会委員
福山市法人後見審査検討委員会委員
福山市権利擁護支援センター相談支援業務
福山市再犯防止推進計画の策定に係る懇親会

呉市障害支援区分認定審査委員会委員
呉市権利擁護センター運営委員
呉市保健福祉審議会高齢者福祉専門分科会委員
呉市地域包括支援センター運営協議会委員
呉市高齢者・障害者虐待防止委員会（専門職チーム）
呉市いじめ問題調査委員会
呉市成年後見制度相談会
呉市スクールソーシャルワーカー
三原市高齢者虐待防止ネットワーク協議会
三原市高齢者虐待防止研修会
三原市地域自立支援協議会講師
尾道市高齢者虐待対応研修会講師
庄原市障害支援区分認定審査委員会
庄原市介護認定区分認定審査委員会
庄原市高齢者虐待防止研修会
三次市介護認定審査会委員
三次市障害支援区分認定審査会委員
三次市市民後見人養成講座講師
三次市権利擁護ネットワーク連絡会議
竹原市障害者虐待防止ネットワーク運営委員会委員
竹原市高齢者等権利擁護ネットワーク運営委員
東広島市社会福祉協議会権利擁護センター運営委員会委員
東広島市虐待防止ネットワーク委員会
府中市いじめ問題調査委員
江田島市教育委員会いじめ問題調査委員会委員
安芸高田市虐待防止専門職派遣
大竹市地域福祉等推進協議会委員
大竹市介護認定審査会委員
廿日市市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議
廿日市市障害支援区分認定審査委員会
熊野町高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会委員
熊野町障害者虐待防止ネットワーク運営委員会委員
海田町高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会委員
府中町高齢者虐待防止および見守りネットワーク事業委員
府中町虐待対応ケース会議
北広島町高齢者虐待事例検討会
北広島町高齢者虐待防止ネットワーク会議
北広島町高齢者虐待防止研修会

【社会福祉法人広島県社会福祉議会・その他の市町社協との連携協力】

広島県社会福祉協議会 社会福祉研修センター運営委員会

広島県社会福祉協議会 評議員

広島県社会福祉協議会福祉制度・予算対策委員会委員

広島県社会福祉協議会福祉サービス適正化委員会委員

広島県社会福祉協議会広島県障害者権利擁護センター障害者虐待対応アドバイザー

広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会 自立支援多職種ネットワーク推進会議ワーキング委員

広島県社会福祉協議会 成年後見制度に関する個別相談会の開催及び相談員の派遣

広島市社会福祉協議会 広島市市民後見人養成研修講師

福山市社会福祉協議会 福山市市民後見人養成講座講師

福山市市民後見人養成講座

呉市社会福祉協議会 呉市権利擁護センター運営委員会委員

【その他の関係団体等との連携協力】

社会福祉法人常光福祉会新人研修会

社会福祉法人常光福祉会虐待防止研修

(一社) 社労士成年後見センター広島 成年後見人研修

【総会・理事会】…具体的な審議内容は後述のとおり

総会 (5/31)

理事会(5/7, 7/5, 10/18, 12/12, 2/14)

総合企画会議 (4/6, 9/7, 1/18, 3/8)

2020 年度 委員会等活動報告書

○総務委員会

○調査研究委員会

○広報委員会

○生涯研修委員会

○障害児者支援委員会

○独立型社会福祉士委員会

○地域包括ケア推進委員会

- 子ども家庭支援委員会
- 次世代育成委員会
- 司法福祉委員会
- 災害被災者支援委員会
- 若年性認知症サポートルーム運営委員会
- 第三者評価委員会
- 権利擁護センターぱあとなあひろしま
- ホームレス自立支援委員会

=====

活動報告

○総務委員会（委員長 赤山 亮）

概要	県民の福祉向上のために継続的な運営体制の構築を委員会活動の基本とし、総合企画会議の会議運営、予算執行管理（事務局と協働）や組織運営に関する案件などの協議を行った。
具体的活動内容	総合企画会議の開催（業務執行理事会） 2020年4月6日・2020年6月22日・2020年9月7日・2020年11月9日・2021年1月18日・2021年3月8日

公益目的事業（エ 福祉人材育成事業）

○調査研究委員会（含：社会福祉実践研究所）（委員長 印藤 牧絵）

委員会の概要	調査研究委員会では、複雑化する社会状況の中で求められている社会福祉援助活動（ソーシャルワーク）等社会福祉の改善を追求し県民の福祉向上並びに社会福祉士の資質・地位向上を目的として、研究テーマを定め、研究助成金などを受けながら複数年または単年度の研究や研修会等を行っています。また、その成果として学会発表や論文発表、報告書の作成あるいは出版を目指し活動しています。
具体的活動内容	「新型コロナウイルス感染症が福祉施設・機関に与えた影響」に関する調査（目的）

	2020 年当初から発生している新型コロナウイルス感染拡大が個人及び社会経済生活の一分野である福祉業務に及ぼした影響を把握し、今後の感染症拡大等への対応策について検討する。 (方法) ①アンケート調査：4 支部長に調査協力者の選定（本会会員のうち、福祉職経験が 5 年以上の会員 60 名）を依頼し、事務局から同意を得た協力者に調査票を郵送し、任意で郵送により回収した。 ②分析方法：自由記述については KJ 法を活用した。今回は、各自自由記述をそれぞれ読み込み文章ごとにラベル化した。これらを元ラベルとして KJ 法の「多段ピックアップ」の技法を用いて「狭義の KJ 法」が可能なラベルにまで絞りこみ、「狭義の KJ 法」を行い、図解化し、叙述した。 (報告) ①2 月 11 日（木）ZOOM で西支部主催の研修会で調査結果を報告 ②調査結果の報告書作成
委員会開催	4/13. 7/12. 7/25. 9/19. 10/3. 10/4. 12/20. 12/28. 1/13. 1/30. 2/18. 3/11

公益目的事業（イ 広く県民や関係機関を対象にした相談・啓発活動）

○広報委員会（委員長 巴 直樹）

概要	広島県社会福祉士会の活動について会員及び県民に対して必要な情報を提供していくとともに、非会員及び一般市民の方々においても社会福祉士の存在意義を伝えていく。
具体的活動内容	1 会員便りの発行 ① 第 77 号 2020 年 7 月 3 日発行 ② 第 78 号 2020 年 9 月 16 日発行 ③ 第 79 号 2020 年 11 月 16 日発行 ④ 第 80 号 2021 年 3 月 24 日発行 計 4 回発行 【内容】 ① 第 77 号 2020 年度 通常総会・公開講座について 広島県地域生活定着支援センターより 広島県若年性認知症サポートルームより チョコッと紹介 -映画編- 新連載コラム 加藤博史先生のご紹介 秋山智久先生のコラム ② 第 78 号 新型コロナウイルス感染対策下の活動状況 災害被災者支援委員会より ホームレス支援委員会より 広島県地域生活定着支援センターより 広島県若年性認知症サポートルームより

	加藤博史先生のコラム 広告募集 ③ 第 79 号 ぱあとなあひろしま 相談事業の 2 本柱について 広島県地域生活定着支援センターより 広島県若年性認知症サポートルームより ちょっと聞き耳をたててみました… 加藤博史先生のコラム 公益社団法人広島県社会福祉士会への寄付金について（御礼） ④ 第 80 号 専門士業 電話相談会の開催について 調査研究委員会より 広島県地域生活定着支援センターより 広島県若年性認知症サポートルームより 加藤博史先生のコラム 第 29 回 日本社会福祉士会全国大会のお知らせ 2 会報紙「いつのときも、どんなときも」発行 特別号 2021 年 1 月 20 日発行 会長挨拶 広島県社会福祉士会での様々な活動について -委員会活動等の紹介- 県内各支部からのお知らせ
委員会開催状況	4/9（ライン等による） ・ 7/15 ・ 9/10 ・ 9/16 ・ 10/29 ・ 1/7

公益目的事業（エ 福祉人材育成事業）

○生涯研修委員会（委員長 赤山 亮）

概要	会員の自己研鑽の継続性を確保し、研修を通じて会員相互の連携を図ることによって、会員及び本会の力量を向上することを目的に基礎研修、スーパービジョン等を実施し、社会福祉士の質的向上に寄与する等を目的とする委員会である。
具体的活動内容	【基礎研修の開催】 ○基礎研修Ⅰ ○基礎研修Ⅱ ○基礎研修Ⅲ 新型コロナウイルスの影響により全過程中止 【スーパービジョンの実施】 6 月～3 月(事前面談,スーパービジョン 6 回)・計 13 名実施（スーパーバイザー10 名体制） 【日本社会福祉士会会議等の出席 研修参加】 全国生涯研修委員会議・生涯研修センター協議会 出席：川西 顕

公益目的事業（イ 広く県民や関係機関を対象にした相談・啓発活動）

○障害児者支援委員会（委員長 廣森 明子）

委員会の概要	障害児者福祉に関する情勢、ニーズを把握することに努め、会員をはじめ関係職員へ発信することを目的とした委員会である。また、全ての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議の活動に対し、協力を行う。
具体的活動内容	今年度は委員会活動を見直すことを目的としていたが、コロナ感染拡大の影響を受け、活動につなげることができなかった。 ○リカバリーパレード 中止 ・実行委員会 2回 ○2020 年度障害者虐待防止・権利擁護研修開催業務への協力（2/17 リモート配信） ○ハンセン病回復者支援事業 ・担当者による回復者との相談会
委員会開催	なし

公益目的事業（イ 広く県民や関係機関を対象にした相談・啓発活動）

○独立型社会福祉士委員会（委員長 牧 洋至）

委員会の概要	独立型社会福祉士委員会は 2005 年に発足後、「地域で必要とされる独立型社会福祉士の誕生・発展を支えることで県民の福祉の向上を目指す」を長期目標に掲げ活動しています。2020 年度は前年度に引き続き、「①独立型社会福祉士に関心のある人たちを発掘する、②権利擁護の視点を浸透し権利擁護の実践者を増やす、③各委員が力量の向上を目指す、④広島県内のネットワークを拡げる」を短期目標として、下記のような委員会活動を行いました。
具体的活動内容	今年度の成年後見制度活用講座に関しては、新型コロナウイルスの感染防止の観点等により、開催を中止と致しました。
委員会開催	9/12（土）、12/26（土）、2/27（土） ※年度当初に予定していました 4/11（土）、7/18（土）の 2 回の委員会に関して、新型コロナウイルスの感染防止の観点より、中止とし、9/12（土）以降の委員会に関しては、Web 形式で開催しております。 ※2021 年度に関しては、当面は Web 形式での開催を基本と考えております。

公益目的事業（オ 地域支援ネットワークの推進に係る事業）

○地域包括ケア推進委員会（委員長 長谷川 佳子）

委員会の概要	地域包括ケア推進委員会では、「権利擁護や高齢者虐待への対応にかかわる社会福祉士のサポートと地域包括ケアの構築」を目標として定め活動を展開しています。 1、虐待対応に求められる専門的知識・技術が身につく、その役割を果たし、地域包括ケアの推進に貢献できるよう、社会福祉士会を中心に研修の実施・サポート体制の構築を行う。 2、社会福祉士としてソーシャルワークを地域に展開し、地域包括ケアの周知
--------	--

	を図れるよう活動を行う。
具体的活動内容	【研修】 ○高齢者虐待対応現任標準研修 広島編（広島市の帳票を利用して） 日時 11月19日・11月20日 場所 広島市東区総合福祉センター 講師 科目1 高齢者虐待防止法と市町村の責務（講義）上田真一郎 弁護士 科目2 権利擁護と高齢者虐待対応（講義）委員 吉屋もと子 科目3 初動期段階（講義）委員 黒木勇治（演習）委員 黒木勇治 科目4 対応段階（講義）委員 檜山亮（演習）委員 小野千恵 科目5 評価と終結（講義）委員 岡前敦代（演習）委員 佐々木静香 科目6 全体のまとめ（講義 GW）委員 檜山亮 ○高齢者虐待対応現任標準研修 福山編（福山市の帳票を利用して） （11月18日・11月19日延期、1月18日・19日延期） 日時 3月8日・3月9日 場所 広島県社会福祉士会より ZOOM にて発信 講師 科目1 高齢者虐待防止法と市町村の責務（講義） 松本亮 弁護士 科目2 権利擁護と高齢者虐待対応（講義）委員 長谷川佳子 帳票説明（講義）委員 檜山亮 科目3 初動期段階（講義・演習）委員 黒木勇治 科目4 対応段階（講義・演習）委員 檜山亮 科目5 評価と終結（講義・演習）委員 赤山亮 科目6 全体のまとめ（講義・GW）委員 黒木勇治 【参加】 ○ 依頼のあった市町の地域包括支援センター運営協議会への出席
委員会開催状況	8/29・10/5

公益目的事業（エ 福祉人材育成事業）

○子ども家庭支援委員会 （委員長 徳永 文）

委員会の概要	子ども家庭支援委員会は、子どもと子育て家庭の福祉の推進を目的とし、子どもの権利擁護を軸に、地域社会、学校等関係機関と連携し、研修、啓発活動をしています。また、子どもたちが“安心、安全”に過ごせるよう、広島県内の子ども家庭支援活動団体等のネットワークや各種会議にも参加しています。
具体的活動内容	1 “子どもの笑顔と安心，安全な地域づくり！” ネットワーク事業 ①会議出席 5/26 (Zoom)、7/7 (Zoom)、8/11 (Zoom)、1/26 (Zoom) ②総会参加 9/12 2 外部団体への出席等 ①広島県いじめ問題調査委員会 ②広島市いじめ問題対策連絡協議会

	③広島市いじめ防止対策審議会 ④NPO 法人ピピオ子どもセンター理事会
委員会開催	11/29 (Zoom)、2/21 (Zoom)

公益目的事業（イ 広く県民や関係機関を対象にした相談・啓発活動）

○ 次世代育成 委員会 （委員長 中村 真和）

委員会の概要	社会福祉士会の次世代育成の立場から、介護の日フェスタ等を通じてソーシャルワーカーの社会的認知を高める啓発活動を行う。 実習指導者講習会の開催および実習指導者のフォローアップ研修を通して、相談援助指導の実践力を高め、次世代を担う社会福祉士養成に寄与する。 広島県医療ソーシャルワーカー協会、広島県精神保健福祉士協会との交流、親睦を図る。
具体的活動内容	【2020 年度社会福祉士全国統一模擬試験】 10 月 18 日（日） 在宅受験で実施 申込：44 人（内訳：正会員 26 人、準会員 2 人、団体受験 5 人、一般 11 人）
委員会開催	随時メール審議により、委員会活動について審議、決定した。 4 月：令和 2 年度の事業、委員会等の実施について 6 月：統一模擬試験の実施について 8 月：ソーシャルワーカーデイイベントの開催について 1 月：令和 3 年度事業計画及び収支予算について 3 月：令和 3 年度実習指導者講習会の開催について

公益目的事業（エ 福祉人材育成事業）

○司法福祉委員会 （委員長 藤尾 正彦）

委員会の概要	司法福祉委員会[4 年目]の目的として、①司法福祉の今日的課題の研究、②司法からの付託に対する人材養成、③司法福祉現場における実践的取組の研究、④本会主催の認定社会福祉士対応・司法ソーシャルワーク研修の企画（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催中止）、⑤広島県内の再犯防止推進計画策定に関する策定委員の推薦と参画⑥本会と弁護士会との更生支援計画に関する協議会の実施及び情報交換を掲げ活動を展開した。
具体的活動内容	1) 6 月～ 広島県再犯防止推進計画策定に関する委員会への委員の推薦 広島県再犯防止推進計画策定委員会への参画 合計 9 回 2) 7 月 31 日 更生支援計画に関する協議会 Zoom 会議 【内容】広島弁護士会からの更生支援と計画作成について 4 名参加 入居支援の取り組みを共有 試行支援の再開について 3) 9 月 司法福祉委員会 ニュース(No.1) 発行 4) 11 月～ 福山市再犯防止推進計画懇談会に関する委員会への委員の推薦 福山市再犯防止推進計画懇談会への参画 合計 4 回 5) 11 月 20 日 情状弁護の質的転換をめざして 主催：日弁連 法務研究財団

	【内容】基調講演：情状弁護から更生支援型弁護へ ～現状と将来～ 2名参加 シンポジウム：田中 洋子 氏 河合 知義 氏 その他の弁護士 6) 1月 会員だより活動紹介 7) 1月8日～ 弁護士からの更正支援依頼 第1号 合計4回(面接・協議) 8) 1月29日～ 弁護士からの更正支援依頼 第2号 合計7回(面接・協議)
委員会開催	第1回 7月11日 第1回 7月16日 地域定着生活支援センターと入口支援に関する申し合わせ

公益目的事業（キ 県民の生活を支援する活動）

○災害被災者支援委員会 （委員長 三上 和彦）

委員会の概要	(1) 発災時における迅速な対応（被災者支援のための会員派遣、他都道府県士会からの受入れ）、及び平常時から会の災害支援体制を整備。 (2) 広島県災害復興支援士業連絡会へ参加し他士業との連携を深めることにより、発災時及び平常時において、県民への迅速な支援につなげる。 (3) 災害支援活動者養成研修の開催。
具体的活動内容	○広島県災害復興支援士業連絡会 5回出席（5/13、7/15、9/10、11/26、2/4） ○関係機関・団体連絡会議（7/22） ○広島県技術士会との連携協議（1/19） ○専門士業ワンストップ電話相談(1/23)
委員会開催	3回開催（第1回 10/20、第2回 12/21、第3回 3/5）

公益目的事業（キ 県民の生活を支援する活動）

○若年性認知症サポートルーム運営委員会 （委員長 吉岡 孝二）

委員会の概要	広島県から若年性認知症施策推進事業を受託し、2017年12月より広島県若年性認知症サポートルーム（若年性認知症相談窓口）を開設し、若年性認知症コーディネーターを配置した。 主な事業内容は相談支援、支援ネットワークづくり、若年性認知症の普及啓発の実施である。 委員会の目的は、これらの事業実施および運営の円滑な支援を行うことである。
具体的活動内容	1. 相談支援 相談件数 373件（内訳：新規 32件、継続 341件） ○新規（32件） 対応方法（電話：24件、訪問：2件、来所：1件、その他：5件） ※その他（認知症講義後に受けた相談等） ○継続（341件）対応方法（電話：254件、訪問：59件、来所：6件、その他：22件）※その他、メール・FAX等での対応 2. 若年性認知症自立支援ネットワーク研修 2021年1月26日（火） Zoomを使用したオンライン研修 - 講演「若年性認知症の支援とこれまでの活動について」 講師：一般社団法人 SPS ラボ 代表 若野 達也氏 座長：県立広島大学 保健福祉学部 人間福祉学科 教授 田中 聡子氏 - 情報提供「広島産業保健総合支援センターより」 講師：独立行政法人 労働者安全機構 広島産業保健総合支援センター

	産業保健専門職（保健師） 寺村 清美氏 （受講者数 71 名） 3. 若年性認知症自立支援ネットワーク会議 広島県若年性認知症支援ネットワーク会議（若年性認知症の人への支援に関わる機関と情報や課題の共有及び連携体制の構築や協議の場）の開催（年 2 回） 【第 1 回】2020 年 6 月 書面 【第 2 回】2021 年 2 月 18 日 Zoom によるオンライン会議 4. 啓発活動 ・地域の認知症カフェへの参加，地域の高齢者サロンや他団体への若年性認知症の説明など啓発活動，県立図書館での資料展示などを実施（企業向け介護セミナー，警察学校）
委員会開催	7/8 ・ 10/9 ・ 11/20 ・ 12/8 ・ 2/8

公益目的事業（カ 福祉サービス提供施設・事業所等に対する第三者評価事業）

○第三者評価委員会 （委員長 兼池 麻子）

委員会の概要	1. 広島県内における第三者評価の普及及び促進に努める。 2. 広島県社会福祉士会の第三者評価の質の向上を、研修などを通じて行う。 3. 広島県内の第三者評価の評価機関と連携を図り、情報を共有化する。																						
具体的活動内容	（1） 第三者評価の実施 公表完了済 9 事業所 <table border="0"> <tr> <td>① 社会福祉法人 平成会</td><td>デイセンターこだま</td></tr> <tr> <td>② 社会福祉法人 愛栄会</td><td>特別養護老人ホーム 延寿荘</td></tr> <tr> <td>③ 社会福祉法人 四季の会</td><td>特別養護老人ホーム こころ</td></tr> <tr> <td>④ 社会福祉法人 三篠会</td><td>特別養護老人ホーム ひうな荘</td></tr> <tr> <td>⑤ 社会福祉法人 三篠会</td><td>老人保健施設 ひうな荘</td></tr> <tr> <td>⑥ 社会福祉法人 新生福祉会</td><td>特別養護老人ホーム 楽生苑</td></tr> <tr> <td>⑦ 社会福祉法人 東城有栖会</td><td>ぽんぽこ山保育園</td></tr> <tr> <td>⑧ 社会福祉法人 東城有栖会</td><td>東城保育園ありすの森</td></tr> <tr> <td>⑨ 社会福祉法人 もみじ福祉会</td><td>第二もみじ作業所</td></tr> </table> 未公表（訪問調査済） <table border="0"> <tr> <td>① 広島県福祉事業団</td><td>障害者支援施設 あけぼの</td></tr> <tr> <td>② 社会福祉法人 あゆみ会</td><td>障害者活動センターあゆみ</td></tr> </table> （2） 事前打ち合わせ及び事後打ち合わせ 16 回	① 社会福祉法人 平成会	デイセンターこだま	② 社会福祉法人 愛栄会	特別養護老人ホーム 延寿荘	③ 社会福祉法人 四季の会	特別養護老人ホーム こころ	④ 社会福祉法人 三篠会	特別養護老人ホーム ひうな荘	⑤ 社会福祉法人 三篠会	老人保健施設 ひうな荘	⑥ 社会福祉法人 新生福祉会	特別養護老人ホーム 楽生苑	⑦ 社会福祉法人 東城有栖会	ぽんぽこ山保育園	⑧ 社会福祉法人 東城有栖会	東城保育園ありすの森	⑨ 社会福祉法人 もみじ福祉会	第二もみじ作業所	① 広島県福祉事業団	障害者支援施設 あけぼの	② 社会福祉法人 あゆみ会	障害者活動センターあゆみ
① 社会福祉法人 平成会	デイセンターこだま																						
② 社会福祉法人 愛栄会	特別養護老人ホーム 延寿荘																						
③ 社会福祉法人 四季の会	特別養護老人ホーム こころ																						
④ 社会福祉法人 三篠会	特別養護老人ホーム ひうな荘																						
⑤ 社会福祉法人 三篠会	老人保健施設 ひうな荘																						
⑥ 社会福祉法人 新生福祉会	特別養護老人ホーム 楽生苑																						
⑦ 社会福祉法人 東城有栖会	ぽんぽこ山保育園																						
⑧ 社会福祉法人 東城有栖会	東城保育園ありすの森																						
⑨ 社会福祉法人 もみじ福祉会	第二もみじ作業所																						
① 広島県福祉事業団	障害者支援施設 あけぼの																						
② 社会福祉法人 あゆみ会	障害者活動センターあゆみ																						

	(3) 訪問調査 7回 (4) 評価審議会 2回及びメール審議8回 ※ 令和2年度第1回広島県福祉サービス第三者評価機関連絡会議 新型コロナウイルスのため中止 ※ 令和2年度評価調査者養成研修 評価調査者の追加研修（高齢者分野）
委員会開催	8/29 その他コロナ感染防止のため、随時メールにて対応

**公益目的事業（ア 成年後見人・後見監督人の斡旋に関する事業）
（ウ 成年後見活動への理解促進のための研修、団体等への講師・人材派遣事業）**

○権利擁護センターぱあとなあひろしま（委員長 松谷 恵子）

委員会の概要	1. 名簿登録者への支援 2. 成年後見人等の育成、名簿登録者の確保 3. 運営委員の補充、体制整備 4. 広報・情報発信、相談事業や関係機関との連携 5. 利用促進計画に基づいた権利擁護システム構築のための体制整備の促進 6. 未成年後見人の受任体制の整備 7. 法人後見による成年後見人等の受任 広島弁護士会と協同の虐待対応専門職チームによる虐待対応の促進
相談事業	【広島県社会福祉協議会共催 定例相談会】 ・ 相談件数：6件（毎月第2火曜日開催） ・ 呉市社会福祉協議会権利擁護センター相談会 【ぱあとなあひろしま専用電話相談】相談件数：53件
啓発活動 関係機関との 連携	【研修・勉強会講師】 ・ 三次市市民後見人養成講座フォローアップ研修 ・ 社労士セミナー登録者向けフォローアップ研修 ・ 府中町グループホーム連絡会 ・ 福山市市民後見人養成講座 ・ 福山市成年後見制度講演会 【関係機関等会議】 ・ 広島県成年後見制度利用促進協議会 ・ 広島市市民後見人の養成等に関する検討委員会 ・ 東広島市権利擁護センター運営委員会

	・ 呉市権利擁護センター運営委員会 ・ 福山市社会福祉協議会 権利擁護支援センター（中核機関）相談員 ・ 呉市権利擁護センター後見制度推進団体連絡協議会 ・ 広島市成年後見制度利用促進検討会 ・ 広島市社会福祉協議会市民後見検討委員会 ・ 家事事件関係機関連絡協議会 ・ 三次市権利擁護ネットワーク連絡会議 【日本・県社会福祉士会等会議・研修】 ・ 都道府県ばあとなあ連絡協議会 ・ 未成年後見人養成研修 『意思決定支援実践ハンドブック』を活用した研修プログラム研修																
受任実績	【名簿登録者数】 241 名（2021 年 4 月 1 日現在） 【後見人等候補者推薦依頼件数】 119 件 【受任件数】 2021 年 2 月活動報告実績(2021 年 3 月 31 日確認分) <table><tr><td rowspan="3">法定後見</td><td>後見</td><td>472</td></tr><tr><td>保佐</td><td>124</td></tr><tr><td>補助</td><td>47</td></tr><tr><td colspan="2">任意後見</td><td>4</td></tr><tr><td colspan="2">後見監督・任意後見監督</td><td>3</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>650</td></tr></table>	法定後見	後見	472	保佐	124	補助	47	任意後見		4	後見監督・任意後見監督		3	合 計		650
法定後見	後見		472														
	保佐		124														
	補助	47															
任意後見		4															
後見監督・任意後見監督		3															
合 計		650															
運営委員会 小委員会 事務局会議等	・ 運営委員会 12 回 ・ リーダー会議 11 回 ・ 広報小委員会 7 回 ・ 研修小委員会 4 回 ・ リスク管理小委員会 9 回 ・ 受任者支援小委員会 9 回 ・ 内外体制整備小委員会 9 回 ・ システム導入に関するプロジェクト会議																
受任者支援活動	【定例勉強会】 4 回開催（11 月・12 月・1 月・3 月）開催方法：web 【名簿登録者会議】 第 1 回：8/8 68 名：8/9 43 名 開催方法：web 事業報告、意見交換、候補者調整、意識調査について 第 2 回：2/6 27 名：2/9 53 名 開催方法：web 事業報告、会計状況報告、意見交換(グループワーク) 【継続研修】 今年度開催なし 【受任者面接】名簿登録保留者面接 1 名、その他随時実施																

	【苦情対応】 なし 【候補者調整会議】 毎月 2 回開催 開催方法：web 【未成年後見】 未成年後見人関係者会議 1 回 【その他】 メーリングリスト、ホームページ名簿登録専用ページの運用
活動報告書 チェック業務	・ 2 月定期報告チェック業務（運営委員で分担） ・ 随時報告チェック（運営委員で分担）
業務監査委員会	・ 第 1 回：9/29 事業報告・法人後見報告・名簿登録更新保留者対応報告ほか ・ 第 2 回：2/3 事業報告・候補者調整体制・法人後見報告ほか
成年後見人等育成	【成年後見制度人材育成研修修了者】 今年度開催なし 【名簿登録研修修了者】 今年度開催なし
法人後見	・ 法人後見運営会議 4 回 ・ 法人後見実務者会議 12 回 ・ 法人後見受任 15 件（うち、2 件終了）
虐待対応専門職チーム	・ 合同会議 5 回 ・ 虐待対応行政担当者情報交換会 1 回 ・ 市町派遣回数 16 回

公益目的事業（キ 県民の生活を支援する活動）

ホームレス支援委員会 （委員長 鈴川 千賀子）

委員会の概要	○社会福祉士による県民への社会貢献活動としての、ホームレス・生活困窮者支援の推進 ○生活困窮者ソーシャルワーク研修の実施 ○広報・啓発活動
具体的活動内容	1. くつろぎ入浴サービスの実施 渡部ビル 204 号室。毎月第 1 金曜、第 3 土曜 13:00-17:00 の年 21 回、延 56 人（実利用者 5 人が継続利用）に提供した。コロナ禍においても感染対策を十分に行い休まず実施し、生活相談支援、健康支援、食事・衣類等の提供、就労ニーズ調査・支援等を本人の意思に即して行った。 ガスが止まっているため自宅での入浴ができない高齢者の臨時利用に応え、以降定期利用となった。多様なニーズに対応している。 2. 広島市一時生活支援事業の受託運営 (1) 渡部ビル 203 号室および中村アパートの計 2 室に管理人を置き、一時生活支援事業を実施した。計 15 人利用（うち 2 名は来所せず実利用 13 名）。区生活課経由（生活保護申請）8 名、くらしサポートセンター経由（生活困窮者自立支援事業）7 名。 (2) 利用者の利用中及び退所後の支援に活かす為に、利用者面接を 11 人に行った。利用者の特徴は罪に問われた人、寮付き就労を同時喪失した人、元の職場からの脅迫やパワハラにあい県外から逃げて来た人、賃金不払いなどの権利侵害、コロナなどで建設の仕事の減少、派遣会社からの契約解除などがあつた。支援計画を持つ生活課やくらしサポートセンター担当者と連携し、

	住宅確保の支援や法テラス、警察へのつなぎ、退所後の生活環境整備、役立ち隊への勧誘等、個別支援を行った。 3. よろず生活相談会（昼食相談会から名称変更）の開催 偶数月の第4日曜日、カトリック幟町教会等によって実施される「カレーライス大会」に合わせて開催。コロナ禍により4回しか開催できず、利用者69名、役立ち隊31名、委員13名が参加。散髪はボランティアの協力により実施できたが、足湯、健康相談、済生会広島病院、済生会呉病院等による健診も実施できなかった。 4. 就労支援及び生活困窮者による社会貢献活動（役立ち隊） 様々な支援を経験し地域生活を取り戻した方たちの中から、以下の活動への参加を継続的に呼びかけながら福祉コミュニティづくりを行い、自己有用感の醸成、就労への意欲喚起や就労体験などの就労支援につなげた。これらの活動者を緩やかなグループ「役立ち隊」としている。今年度は緩やかな組織化を諮るため、趣意書を提示し参加意思を確認した結果、14名から参加申し込みがあった。 (1) 人口減少地域等の地域創生・福祉介護人材確保等に活かすため、農業体験・就労支援（試行）を計画していたが、コロナ禍により受入が困難となり、実施できなかった。 (2) 生活困窮者等への食事の提供と食品ロス削減への貢献として「大人食堂」を、毎月1回、広島市総合福祉センター5階料理教室にて開催してきたが、今年度はコロナ禍により会場が休館となり使用できなかった月があるため全8回の開催となった。また会食をやめ、持ち帰り弁当等の提供とした。8回の開催において、役立ち隊69名、利用者206名、委員（ボランティア含む）23名の参加であった。 (3) 高齢者・障害者宅等の清掃・片付けを、各種福祉職からの相談・依頼により、今年度は4回、役立ち隊8名、委員6名が活動した。 (4) 高齢者・障害者宅の生活用品運搬を、各種福祉職からの相談・依頼により、今年度は6回、役立ち隊7名、委員6名が活動した。 (5) よろず生活相談会への開催協力 開催4回、役立ち隊31名、利用者69名、委員13名が活動した。 5. 認定社会福祉士対応生活困窮者ソーシャルワーク研修（2年目）の実施 コロナ感染防止のため、開催を中止した。 6. 生活困窮者支援団体、行政、関係団体との連携活動 (1) 野宿労働者の人権を守る広島夜回りの会」の活動に年間通じて委員3名が参加した。 (2) 広島市居住支援協議会に委員として2名参加し、居住支援方策について提言した。 (3) 社会的孤立・生活困窮者支援団体連絡会への参加：広島市域で開催されている標記会議（広島市社協主催。奇数月第1火曜日開催）に委員が参加した。 (4) 反貧困ネットワーク等が主催する相談会（年4回延べ8日間）へ委員が参
--	--

	加した。 (5) ホームレス支援全国ネットワークの会員となり、国の施策や全国の支援団体の動向を知ることができた。またマスクや消毒品などの提供を受けることができた。 (6) 広島県再犯防止推進会議に相談役が参加し刑余者の居住支援の提言を行った（再録。司法福祉委員会）。 7. 広報啓発 県民に対する参加（ボランティア、寄付、関心）の呼びかけをホームページにて行った。 また、会報発行時に「ホームレス支援ニュース」No.21、No.22（各 1200 部）と、寄付及び活動参加チラシを計 4 回発行した。米・衣類、お金など、県民・会員から 119 件の寄付があった。 8. ホームレス自立支援資金給付・貸付事業 実績：新規貸付 1 件、給付実績：0 件 返済中： 1 件 9. 個別支援活動 (1) 面接： シェルター入所時、退所時、随時行った。福祉事務所とは面接記録の共有、電話での協議、くらサポとは協同での面接や電話での支援の調整をした。本人からの個人情報の関係機関への情報提供の承諾書を取っている。11 人＊1～2 回＝19 回。 (2) 入居前支援： ①シェルター利用中の生活保護用の住居の確保の同行支援、利用者への助言（2 回）、②不足する生活物品の給付、③引越支援（荷物を持っているので自力ではできないので、会員の車使用、5 回）、③新住居、携帯電話等の個人情報の共有。④社会的孤立状態なので困った時の連絡相談の要請、⑤社会的孤立を避けて福祉コミュニティに所属することを企図して「役立ち隊」への参加勧奨等を行った（2 回）。 (3) 入居中の支援 ① 生活保護、自前で住居に移ったが、生保の場合、最初の什器備品費約 4 万円では基本に必要な生活物品（こたつ、洗濯機、冷蔵庫、カーペット、調理器具、テレビ（＊保護費対象外））や仕事に必要な自転車、スーツ、靴を確保できないので、日常生活基盤を整えるために、県民・会員からの寄付金品で集めて提供している。 ② 生活困窮者への食糧配布の一環として、シェルター利用者および退所者にも配布した（19 回） ③ 就活中の人へのアルバイト情報の提供（1 回） ④ 電話、line メール等で連絡するが、連絡が取れず、安否確認のために見守り訪問活動等の個別支援を行った（6 回）。 ⑤ 法律相談の支援： 1) 権利侵害に関して、相談支援、法テラス・同弁護士事務所への同行支援（13 回）、2) 心身の安全確保策の相談支援、警察署への相談支援（公式の受付）、法テラスへの同行支援（5 回）
--	---

	⑥ 住民票の異動の支援：(2回) ⑦ 就労支援： 就労の相談支援(5回)、災害時の緊急連絡先の同意（3回）、 シェルター管理人用の自転車の利用の許可。 10. 生活困窮者の「居住支援」を考えるシンポジウムの開催 居住支援の必要性を認識し、その取り組みを強化することを目的に企画をした が（1月30日開催）、コロナ禍によりやむなく延期とした。 11. 居住支援法人の指定要件、国交省の補助についての調査と協議(委員会3回、 県庁住宅課1回)
委員会開催	第1回：2020年7月19日（日） 委員7名 第2回：2020年11月1日（日） 委員9名 第3回：2021年2月23日（祝・火） 委員8名

2020年度支部活動報告書

○東支部 ○西支部 ○中・南支部 ○北支部

=====

公益目的事業（イ 広く県民や関係機関を対象にした相談・啓発活動）
その他の事業（相互扶助等事業）

支部活動報告

○東支部 （支部長 赤山 亮）

支部の概要	三原市，尾道市，福山市，府中市，世羅町，神石高原町
具体的活動内容	「東支部会員のネットワーク形成のさらなる広がり及び強化」を目指して活動しています。 ※新型コロナウイルスの影響で研修会の実施は行っておりません。

○西支部（支部長 原本 明美）

支部の概要	広島市，大竹市，廿日市市，安芸高田市，府中町，海田町，熊野町，坂町，安芸太田町，北広島町
具体的活動内容	○ 10月27日 第一回幹事会（参加者11名） web 会議 ・2020年度 事業計画・収支予算について（再確認） ・2020年度後半の活動について ・西支部全体会について ○ 1月6日 第二回幹事会（参加者9名） web 会議 ・2020年度 西支部勉強会について ・2020年度 西支部全体会について ○ 2月11日 西支部研修会（参加者41名） web 開催

	・研修（調査研究委員会との共同開催） ・新型コロナウイルス感染症は福祉サービス利用者、事業所にどう影響したか～社会福祉士会員への調査を通して～ ○ 2月23日 西支部全体会（参加者24名） web会議 ・西支部推薦理事候補の選任 ・2021年度 事業計画・当初予算について ・意見交換：西支部今後の活動について
--	---

○中・南支部 （支部長 駄賀 健治）

支部の概要	呉市，竹原市，東広島市，江田島市，大崎上島町
具体的活動内容	【幹事会】令和3年1月26日（日）19：00～21：00 （ZOOMによるオンライン開催） 【委員会等派遣】 呉市障害支援区分認定審査会委員（2～3ヶ月に1回開催）16名 呉市地域包括支援センター運営協議会委員（年1回）1名 呉市いじめ問題調査委員会委員（不定期）1名 江田島市教育委員会いじめ問題調査委員会委員（不定期）1名 呉市社会福祉協議会主催 ・成年後見相談会相談員（年4回）各1名 ・呉市権利擁護センター運営委員 1名 - 東広島市社協権利擁護センター運営協議会委員 1名 - 呉市スクールソーシャルワーカー 3名 【ホームレス夜回り支援活動】 （支援日） 第4火曜日 19:00～20:00 （主な活動）・ホームレスの安否確認，健康チェック，食品・衣料・日常生活用品等の配布 ・住居，雇用，生活保護相談等の個別援助相談 ・呉地域ホームレス支援会議の開催 （参加者） 呉市生活保護課 呉市社協 社会福祉士会 一般ボランティア

○北支部 （支部長 藤尾 正彦）

支部の概要	三次市，庄原市
具体的活動内容	【幹事会】 5月10日 会計監査 ※ 監事に関係諸表を郵送して確認いただいた ※ 7月14日 9月研修会の内容確認など ※10月10日に日程変更※ 9月19日 10月研修会の最終確認など ※ ZOOM 会議 ※ 11月19日 10月研修会の振返り、2月研修会の内容確認、役員の選出 3月17日 2月研修会の振返り、予算の執行状況の確認、2021年度

の

活動計画・予算[案]について

【全体会(総会)】※新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から開催を中止し、書面報告とした
※

6月13日 庄原市ふれあいセンター
・前年度活動報告と決算報告 [監査報告]
・今年度計画[案]と予算[案]
・情報・意見交換会
「地域貢献活動の取り組みについて」
(社福) 東城有栖会 高原 淳尚 さん

【研修会・年2回】

10月10日 オンライン(Zoom 研修) 参加者 10 名
内容：福祉サービスを活用した家族支援
説明：(社福) 東城有栖会
風の街みやびら特別養護老人ホーム
施設長 高原 淳尚 さん

2月22日 オンライン(Zoom 研修) 参加者 11 名
内容：実践から学ぶ災害支援
講師：(社福)FIG 福祉会
地域密着型特別養護老人ホームチェリーボード
副施設長 三上 和彦 さん

【その他】

- ① 三次市権利擁護ネットワーク連絡会議への出席
- ② 庄原市成年後見関係者会議への出席
- ③ 三次市および庄原市介護認定審査委員会へ委員選出
- ④ 三次市および庄原市障害支援区分認定審査委員会へ委員選出
- ⑤ 三次・庄原地区多職種連携会議に出席し同会議主催研修会の企画運営に協力
- ⑥ 支部メーリングリストを活用した情報提供

2020 年度総会議事報告

【第 1 回通常総会】

2020 年 5 月 31 日（日）広島市南区地域福祉センター

〔報告事項〕

- 第 1 号報告 公益社団法人広島県社会福祉士会 2020 年度事業計画
- 第 2 号報告 公益社団法人広島県社会福祉士会 2020 年度予算

〔議 事〕

- 第 1 号議案 公益社団法人広島県社会福祉士会 2019 年度事業報告
- 第 2 号議案 公益社団法人広島県社会福祉士会 2019 年度決算報告

2020 年度理事会議事報告

【第 1 回理事会】

2020 年 5 月 7 日（木） 書面決議

〔承 認〕

- 第 1 号承認 2019 年度事業報告及び決算
- 第 2 号承認 2020 年度通常総会に開催について
- 第 3 号承認 退会者について

〔議 事〕

- 第 1 号協議 中南支部選出理事の選挙について
- 第 2 号協議 認証研修の申請について
- 第 3 号協議 2019 年度通常総会及び公開講座について

【第 2 回理事会】

2020 年 7 月 5 日（日）広島県健康福祉センター

〔承 認〕

- 第 1 号承認 入会者について

〔協 議〕

- 第 1 号協議 委員会活動状況について
- 第 2 号協議 今後の研修、会議、委員会等の開催について
- 第 3 号協議 法人後見の虐待対応案件について
- 第 4 号協議 パワーハラスメント対応について

【第 3 回理事会】

2020 年 10 月 18 日（日）Zoom によるオンライン会議

〔承 認〕

- 第 1 号承認 入会・退会者について

〔協 議〕

- 第 1 号協議 委員会活動状況について
- 第 2 号協議 高齢者虐待対応研修について
- 第 3 号協議 法人後見の虐待対応案件について
- 第 4 号協議 パワーハラスメント対応について
- 第 5 号協議 役員改選について
- 第 6 号協議 2021 年度事業計画、予算について

【第 4 回理事会】

2020 年 12 月 12 日（日） 広島県健康福祉センター

〔承 認〕

- 第 1 号承認 入会・退会者について

〔協 議〕

- 第 1 号協議 委員会活動事業進捗状況について
- 第 2 号協議 各種規則の改正案等について
- 第 3 号協議 日本社会福祉士会理事候補の選出について

【第 5 回理事会】

2021 年 2 月 14 日（日） 広島市南区地域福祉センター 及び Zoom によるオンライン

〔承 認〕

- 第 1 号承認 入会・退会者について

〔協 議〕

- 第 1 号協議 委員会活動事業進捗状況について
- 第 2 号協議 2021 年度事業計画、予算について
- 第 3 号協議 各種規則の改正等について